

ジブチ、エチオピア、ケニア、ニカラグアの技術者が 八丁原発電所で地熱発電を学びます！

八丁原発電所のある九重町は、九重連山や耶馬日田英彦山国定公園の山々に囲まれています。発電所全体の出力は、地熱では**日本最大級**を誇っています。九重連山の地熱による蒸気を利用して発電を行っています。再生可能エネルギーである**地熱発電**は天候、季節、昼夜によらず安定した発電量を得られる数少ない発電方法の一つです。さらに化石燃料に依存せず、**環境にやさしいエネルギー**であるため世界各国が地熱発電に力を入れています。



しかし、地熱発電は様々なリスクも伴うため、開発が思うように進まない途上国が多いのです。発電所運転開始後の地熱資源の減衰リスクをはじめとした資源リスクを少なくするためには、人材育成が非常に重要な鍵になります。

そこで、**地熱発電の技術大国**である日本は、アフリカ、中南米を中心に、地熱資源量を有する国における開発を総合的に支援しています。本研修コースでは、**9名の地熱技術者**に対して、掘削を行う際の総合マネジメントについて実践的な研修を行います。**ぜひ取材・報道をご検討ください。**

- 研修名 : 掘削マネジメント
- 研修期間 : 2019年7月7日～2019年8月9日
- 研修員 : ジブチ(6)、エチオピア(1)、ケニア(1)、ニカラグア(1) 計9名
- 受託機関 : 公益財団法人 北九州国際技術協力協会
- 取材可能な日程

日付	時間	内容	場所
8/1木	13:30～15:00	八丁原発電所副所長からの機能や施設の説明の後、生産井(蒸気をくみあげる井戸)をはじめとした実際の設備を見学します。	九州電力(株)八丁原地熱発電所 大分県玖珠郡九重町

本プレスリリースはウェブサイトでもご覧いただけます。 <https://www.jica.go.jp/kyushu/press/index.html>

問い合わせ先 JICA九州センター研修業務課 小川、北條 093-671-8355